

Title	待兼山論叢<哲学篇>第5号既刊号目次・第五号目次
Author(s)	
Citation	待兼山論叢. 哲学篇. 5 P.129-P.130
Issue Date	1972-03
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/22081
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

既刊号目次 (哲学編関係分)

哲 学

- 非現実的対象物の復権……………藤中 正義 (1号一頁)
 フッサールの「志向性」理論……………里見 軍之 (2号一頁)
 デカルトにおける情念の問題……………本多英太郎 (3号一頁)
 キルケゴール「単独者」の思想……………浅野 遼二 (3号元頁)
 フォイエルバッハの宗教批判……………田畑 稔 (4号一頁)

中 国 哲 学

- 章炳麟の喪服論……………橋本 高勝 (1号三頁)
 伯夷・叔斉について……………安木 博 (2号三頁)
 礼と法——前漢までの経緯……………田中 利明 (3号元頁)
 永嘉の乱の思想的意義——士大夫の仏教受容
 ……若槻 俊秀 (4号三頁)

印 度 哲 学

- 法華経に表われた仏塔観……………荻谷 定彦 (1号三頁)
 原始仏教に於ける在家と出家の問題
 ……幸田 玄達 (2号元頁)
 原始仏教における自我観の基礎……………榎尾 慈寛 (3号元頁)
 アートマンの存在心証——ヤージュナ

- ヴァルキア研究……………板倉 裕之 (4号三頁)
 倫 理 学

- スピノザに於ける人間的「努力」(conatus)
 の意義について……………河井 徳治 (1号三頁)
 カントにおける「自由」概念の展開
 ……福島 正彦 (2号元頁)
 ヘーゲル『法の哲学』の端初概念：鷲田小彌太 (4号元頁)

心 理 学

- 霊長類における行動発達研究……………糸魚川直祐 (1号15頁)
 Imprinting の諸問題……………前川 純孝 (2号11頁)
 対人関係意識の構造……………田中 邦夫 (3号11頁)
 ——S・D法によるアプローチ——
 勝山野生ニホンザルの群構造に関する一考察
 ……鶴飼 信行 (4号13頁)

社 会 学

- 社会的調整と規範的集合意識……………北川 紀男 (1号三頁)
 トーテムズムの構造……………三上 勝也 (2号31頁)
 実証主義と「弁証法的社会理論」……………井上 純一 (3号元頁)
 ——社会科学の論理をめぐって——
 地域分析と因子分析……………山本 剛郎 (4号29頁)

第五号 目次

史学篇

教育令下の学事情況……………白土 芳人

——旧撰津国有馬郡生瀬村の場合——

関東婦人同盟……………工位 静枝

——日本における最初のプロレタリア的

大衆的単一婦人組織の試み——

北宋政権樹立考……………温 水 三 男

——主に建国時の禁軍改編を中心として——

カルヴァンとセルヴェ……………砂 原 教 男

文学篇

太平記と近世初期文芸について……………大 橋 正 叔

——「太平記」の享受から——

過渡期の自然……………三 谷 治 子

——J. Thomson: *The seasons* の自然観——

トーマス・マンの『ドクトル・ファウスト』

における告示……………本 田 陽 太 郎

Polyander, histoire comique の realism

田子島屋 和子

教育学篇

ルソーの *L'education naturelle* における

人為性について……………佐 村 幸 弘

教育労働論を媒介とした教授過程の

決定論的把握への一考察……………玉 置 哲 淳

フランスの教育制度……………藤 原 英 夫

——とくにその行政面に着目して——

中国人生徒の職業的発達に関する研究……………李 辛 祥